

大型砕氷客船カピタン・フレブニコフ号で航く

グリーンランドと秘境エルズミア島探検 18日間

この旅では、他の耐氷船などでは到底訪れる事の出来ない海氷に覆われた北極の原野を訪れ、地球の原点に迫ります。大型砕氷船カピタン・フレブニコフの砕氷能力を最大限に発揮し、グリーンランドの高緯度と秘境エルズミア島へご案内します。イヌイットの集落や世界遺産のイルリサット、エルズミア島の大自然、野生生物など北極の魅力を満喫します。驚異と感動に彩られたグリーンランドと秘境エルズミア島探検クルーズは、北極の素晴らしさを再発見いただけます。

探検クルーズのハイライト

- カナダ極北の秘境エルズミア島の奥深くまで探検する感動の旅です。
- フレブニコフの優れた砕氷能力と搭載のヘリコプターを利用して極北の魅力に迫ります。
- 極北の素晴らしさと、そこに暮らす人々との出会いを楽しめます。
- カナダ高緯度北極とグリーンランドのハイライトを再発見します。

●旅行開始日～終了日・期間・利用客船

旅行開始日～終了日	期間	利用客船
2016年8月22日(月)～9月8日(木)	18日間	カピタン・フレブニコフ

- 集合地/解散地：オタワ/オタワ
- 食事条件：朝食17回、昼食14回、夕食15回
- 利用ホテル：オタワ/ウエスティン・オタワ(4つ星)

●クルーズ料金(大人/お一人様) ※単位：米ドル(US\$)

カピタン・フレブニコフ	集合地/オタワ 解散地/オタワ
旅行開始日	8月22日(月)
旅行終了日	9月8日(木)
期間	18日間
客室タイプ	
トリプル(3人部屋)	19,795
ツイン	26,395
スイート	29,995
コーナー・スイート	33,995
トランスファー・パッケージ	2,150
アドベンチャー・オプション	ヘリコプター遊覧、ハイキング

※トランスファー・パッケージは、クルーズ料金に含まれておりません。別途お支払頂きます。
 ※クルーズ料金には、イルリサットのアイスフィヨルド観光の際のヘリコプター遊覧は含まれておりません。
 ※相部屋：トリプル、ツインの客室タイプに限り同一料金で相部屋の予約を承ります。
 ※トリプル客室のベッドは、2段ベッドとソファベッドです。

■トランスファー・パッケージ(US\$ 2,150)には以下のものが含まれています。

- (1)1日目と17日目、オタワでの宿泊ホテル(朝食付)
- (2)2日目、「オタワのホテルから空港まで」の送迎
- (3)17日目、「レズリュートの港から空港まで」及び「オタワ空港からホテルまで」の送迎
- (4)「オタワからカングルルススアークまで」及び「レズリュートからオタワまで」の航空料金

知っていましたか? バフィン島とグリーンランド南西部との間の海域はバフィン湾と呼ばれて北大西洋の縁海です。縁海とは大洋の一部が列島、半島などに囲まれて部分的に閉じた海を指します。水面上は大洋の一部のごとく見えますが海底は海底山脈などで区切られている事が多い海域です。ベーリング海も同様です。



■スケジュール

日次	日程	食事 朝食/夕食	宿泊
1	8/22(月) 午後 時刻 オタワに到着後、クオーク社指定のホテルに宿泊 午後6時から出発前のオリエンテーション		オタワ泊
2	8/23(火) 午前 午後 時刻 空路、チャーター機でカングルルススアークへ着後、大型砕氷船「カピタン・フレブニコフ」に乗船 カングルルススアーク出港	H O	船中泊
3	8/24(水) 午前 シシミュート観光	O O O	船中泊
4	8/25(木) 終日 イルリサット観光	O O O	船中泊
5	8/26(金) 終日 ウマナック観光	O O O	船中泊
6	8/27(土) 終日 ウベルナビク観光	O O O	船中泊
7	8/28(日) 終日 ヨーク岬観光	O O O	船中泊
8	8/29(月) 終日 カーナーク観光	O O O	船中泊
9	8/30(火) 終日 コバーク島と グリスフィヨルド(ヌナウト準州)観光	O O O	船中泊
10	8/31(水) 終日 ヘルゲイトとユーリカサウンド観光	O O O	船中泊
11	9/1(木) 終日 タンクアリー・フィヨルド国立公園と チャブマン氷河観光	O O O	船中泊
12	9/2(金) 終日 タンクアリー・フィヨルド国立公園と チャブマン氷河観光	O O O	船中泊
13	9/3(土) 終日 ユーリカ測候所と アクセル・ハイバーク島観光	O O O	船中泊
14	9/4(日) 終日 アクセル・ハイバーク島、 ノルウェー湾、ベルチャー海峡観光	O O O	船中泊
15	9/5(月) 終日 ペニー海峡、クィーンズ水道、 クロジエー海峡観光	O O O	船中泊
16	9/6(火) 終日 ビーチ島観光	O O O	船中泊
17	9/7(水) 朝 午前 午後 レズリュート入港/下船 空路、チャーター機にてオタワへ着後、クオーク社指定のホテルに宿泊	O	オタワ泊
18	9/8(木) 午前 オタワのホテルにて朝食後、解散	H	

(備考) 食事欄：「H=ホテルでの食事、O=船内食」を表します。



グリーンランドと秘境エルズミア島探検

●詳細日程

第1日目 オタワに到着

オタワ到着後、クオーク社の指定ホテルに宿泊します。(注)午後6時から出発前のオリエンテーションを予定しています。時間に間に合うようホテルにご到着ください。

第2日目 オタワ発→カングルルススアーク着/乗船/出港

午前、オタワからチャーター機にてグリーンランドのカングルルススアークへ。着後、ソディアック・ポートでカピタン・フレブニコフに乗船。夕刻、北極旅行&クルーズに出港します。

第3日目 シシミュート観光

シシミュート上陸中は、伝統的なカヤックの実演を見たり、町の中を散策したりしてお楽しみください。18世紀の植民地時代からの建物も残っています。

第4日目 イルリサット観光

世界遺産のイルリサット・フィヨルドを形成する氷河は、北半球で氷山の生産量が一番多い事で知られています。氷河から分離した氷山はフィヨルドをくんだり、やがてバフィン湾に流れ出ます。バフィン湾に流れ出た氷山の旅は何年も後に、ニューファンドランド島沖あたりで終わるのでしよう。ソディアック・ポートでフィヨルドの出口付近をクルーズした後、コミュニティを訪問します。また、フィヨルド中程までのハイキングで、バフィン湾に流れ出る前の巨大氷山を見学します。

第5日目 ウマナック観光

ここから先は、ほんのわずかの船しか通過した事のない狭い水路、ヘルゲイトを通過してユーリカ・サウンドへ。ヘリコプターでエルズミア島西部の化石化した古代の森林地帯にご案内する予定です。

第6日目 ウベルナビク観光

町は1772年に拓かれました。最北の野外博物館には、植民地時代までさかのぼる建築物が良

く保存されています。世界最大の海鳥の崖、アパルスリートが近くにあります。

第7日目 ヨーク岬観光

ヨーク岬の有名な隕石の話をお聞きになるでしょう。もし、天候条件が良ければヘリコプターでヨーク岬の頂上にあるロバート・ベアリー記念碑を訪れ、周辺からの絶景をお楽しみいただく予定です。

第8日目 カーナーク観光

カーナークは1953年に現在チューレー米空軍基地がある所から移設した町で、グリーンランド最北端の地方自治体となった比較的新しいコミュニティです。博物館には大きな隕石が展示されています。

第9日目 コバーク島とグリスフィヨルド(ヌナウト準州、カナダ)観光

カナダ北極圏のコバーク島の高い崖の麓をソディアック・ポートでクルージングするとウミガラスやフルマカモメが頭上を舞っているのをご覧いただけます。コバーク島と南のシェディアン海峡を含む全域のワイルドライフを保護するために指定されたニルデュティカヴィック国立自然保護区では、何千番と言う海鳥が子育てをしています。カナダ最北のエルズミア島唯一の集落がグリスフィヨルドです。人口140人の村人たちは、4,000年以上の伝統文化で歓迎してくれることでしょう。

第10日目 ヘルゲイトとユーリカ・サウンド観光

ここから先は、ほんのわずかの船しか通過した事のない狭い水路、ヘルゲイトを通過してユーリカ・サウンドへ。ヘリコプターでエルズミア島西部の化石化した古代の森林地帯にご案内する予定です。

第11・12日目 タンクアリー・フィヨルド国立公園とチャブマン氷河観光

極北の大空の下、周辺の山や谷を取り巻く壮大な美しさ、そして輝くような氷河から溶けた透明な水が流れ落ちていきます。24時間輝き続ける白夜のエルズミア島では、クティニルバク国立公園を存分にお楽しみください。

第13日目 ユーリカ測候所とアクセル・ハイバーク島観光

ユーリカは高緯度北極の他の場所に比べて、より多くの花と動物が見られる事から「北極の花園」との別名があります。ここには、気象観測基地、ユーリカ砦、カナダ環境省気象台、極地環境大気観測所、旧北極成層圏オゾン観測所などがあります。

第14日目 アクセル・ハイバーク島、ノルウェー湾、ベルチャー水道観光

アクセル・ハイバーク島では珍しい化石化した森(珪化木)について説明を受けます。ノルウェー湾とベルチャー水道では素晴らしい景色もお楽しみいただけますが、何と言っても24,000馬力のカピタン・フレブニコフが世界有数の氷の難所を力強く進む姿をぜひご堪能ください。その後、南のペニー海峡、クィーンズ水道を通過してマクドゥーガル・サウンドに進みます。途中、ホッキョクグマやセイウチが見られる可能性があります。

第15日目 ペニー海峡、クィーンズ水道、クロジエー海峡観光

エルズミア島を始めとするクィーン・エリザベス諸島の島々の間を南下します。ペニー海峡、クィーンズ水道、クロジエー海峡を航行する際、頭上を飛び交うたくさんの海鳥と雄大な景色をお楽しみください。

第16日目 ビーチ島観光

デヴォン島の西の端に接するのがビーチ島です。海岸に見える3つの墓標は、北西航路探索の途上、全員船ごと遭難してしまったジョン・フランクリン探検隊(1845年)の最初の犠牲者の墓です。

第17日目 レズリュート入港/下船/発→オタワ着

白夜の地に別れを告げて、午後、チャーター機でオタワへ。2週間ぶりの暗い夜にごっすりお休みください。

第18日目 オタワにて解散

ホテルにて朝食後、解散となります。